



第2日目(7/13) 現地1日目 午後ヤマヨ水産 ヤマヨ水産復興支援活動



[速報ページへ](#)

[午前のページへ](#)



津波によって養殖いかだや作業場が被害を受けたヤマヨ水産の支援活動を行いました。ここでは、朝の連続テレビ小説の「おかえりモネ」の実家ロケが行われた場所です。2013年には作業小屋の建設支援を行い、毎年続けて訪問しています。養殖筏はかなり復興したそうで、今年は、作業場所の排水溝・汚水桧に溜まった牡蠣殻や周辺の草取り等を行いました。また、船で養殖いかだに行き、カキの養殖について教えていただきました。



小松さんからお話と昼食



まずはお弁当で腹ごしらえ



周囲の草取り



草取り作業



作業場所の清掃



溝の清掃



汚水桧の浚渫作業



養殖いかだで研修中



カモとたわむれる



終了の挨拶



海の前で集合写真



帰り道も軽やか

生徒たちのふりかえり (2)

2年古谷

午後の牡蠣の養殖を見学した際には、牡蠣が成長すると大きさが倍以上にもなることが分かって、びっくりした。朝ドラの「おかえりモネ」を見ていたので、牡蠣自体はテレビ越しで見たことがあって、今回実際に見てみて、テレビで見たまんまだと少し感動した。つづのいかだでの個数や総重量を聞いて驚いた。震災のことだけでなく、昔から行われている産業についても知ることができたので、今日だけでも多くの学びを得たと思うので、明日からもっと多くの知識を蓄えていこうと思う。

1年小椋

牡蠣の養殖場では、イカダに乗ったり、船に乗って、ボランティアしに来たことを忘れそうでした。養殖場の仕事より、山登りしたことの方がしんどかったです。牡蠣ってそうやって成長するんだなって思いました。草むしりで知らない虫が出てきてみんなでわちゃわちゃして楽しかったです。「津波ここまで」みたいな看板があって、今宮城にいるんだなって思いました。

1年佐々木

ボランティア活動では、牡蠣の養殖場に行き、掃除、船での体験などをしました。掃除は思っていた以上に大変で、手も結構汚れたので、大変な仕事なんだな、と思いました。船での体験では、牡蠣養殖の筏に乗りました。想像していたより筏は安定していて驚きました。しかし船はよく揺れて、風も強かったので、すごい仕事だなと思いました。ホストファミリーの方々はとても優しく、料理などもとても美味しかったです。食後に全員で話す機会がありましたが、同じ班の年生から将来のことなどについて聞くことができ、いい体験になりました。今日は怪我なく安全に過ごせたので、明日もそのように行動したいです。

2年伏原

ヤマヨ水産でボランティア活動をさせていただきました。草むしりと床磨きをしたのですが去年に比べると楽なお仕事で、それ以外に船に乗せていただきイカダの近くまで行ってみたり海鳥と戯れたりすることが出来ました。牡蠣の養殖について説明してもらえて、いい勉強になりました。